

## 知事から各部長への指示事項

- 県内の感染状況は、一時期に比べれば徐々に落ち着きを見せてきていますが、まだまだ安心できる状況には至っていません。
- 高知市の飲食店等に対する、「営業時間短縮」の協力要請については、20日（日）をもって終了しますが、県の「感染症対応の目安」のステージは、「特別警戒（赤）」を維持することとしました。
- こうした状況を踏まえ、各部局においては、以下3点について、取り組みをお願いします。

### <感染拡大防止対策について>

- 県内の感染事例の分析では、依然として「会食」を契機とする事例が絶えない状況にあります。
- 飲食店における感染防止対策を徹底して、県民の皆さまが安心して利用できる状態を目指すために、感染症対策に取り組む飲食店を認証する「第三者認証制度」の導入に向けて、準備を急いでください。

### <ワクチン接種について>

- 国が新たに示した枠組みで「職域接種」が全国的に始まっており、この動きをしっかりと本県でも支援していかなければいけないと考えています。
- 大都市部においては、職域接種が始まると、今後、急速にワクチン接種が加速していくと見込まれています。  
本県は、大都市部に比べると大きな企業が少ないだけに、この点を何とか県として補完をし、高知県全体のワクチン接種の加速に貢献をしていきたいという思いです。
- そのため、比較的規模の大きな企業や団体における職域接種について、国の枠組みに従い積極的に進めていただくよう、各部局が所管をする企業や団体等に、積極的に各部局から働きかけをお願いします。
- また、「職域接種支援プロジェクト」始動に向けた準備に速やかに取りかかってください。

- 県自身も雇用主の立場にありますので、「教職員」の方々や「警察官」の方々から取り組みを始め、接種が急がれる職域の方々に、官民協働で県全体の接種を加速していきたいと考えています。
- 「職域接種」の対象として想定をしている職種は非常に多岐にわたりますので、全庁を挙げて、関係する事業者の支援にしっかりと取り組んでいただくようお願いいたします。

<経済対策について>

- 高知市及び四万十市の飲食店等の「営業時間短縮」の要請により、同地域においては、飲食店の取引先など、飲食店以外の業種にも経済的な影響が及んでいます。
- また、要請の対象となった高知市及び四万十市以外の飲食店などでも、人流の減少などによって、経済的な影響が及んでいるところです。
- こうした事業者への経済的な支援に関して、速やかに取りかかれるよう、準備の加速をお願いいたします。